

宛名は、独立行政法人水資源機構  
木曾川用水総合管理所長とする。

別添「添付書類作成要領」参照

**(施設の所在)**  
 上段：施設所在が字をまたがる時は、大字  
 地内までとし、大字が複数ある時は、  
 大字名を列記する。

**(名 称)**  
 木曾川用水施設名を記載する。  
 なお、複数の場合は列記すること。  
 例：〇〇支線・〇〇支線

**(構造・規模・数量)**

**(用地に関する権利の種別)**  
 所有権・地上権・占用のトータル面積を  
 各々記載する。  
 なお、権利の無いものについては、横線  
 を記載する。

現 況 施 設		付 替 施 設	
所有権	123.45 m <sup>2</sup>	所有権	123.45 m <sup>2</sup>
地上権	123.00 m <sup>2</sup>	地上権	123.00 m <sup>2</sup>
占 用	— m <sup>2</sup>	占 用	— m <sup>2</sup>

**(施工目的及び施行方法)**  
 〇〇事業に伴う〇〇支線付替（補強等）

文 書 番 号  
平成 年 月 日

独立行政法人水資源機構  
木曾川用水総合管理所長 〇〇〇〇 殿

申請者 住所  
氏名 〇〇 〇〇 印

### 原因者工事施行承認申請書

水資源開発施設等（〇〇施設）において、下記のとおり〇〇〇〇工事（又は〇〇〇〇事業）を施行したいので、承認下さるよう関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

- 当該工事の対象となる水資源開発施設等の明細
  - 所 在：
  - 施設、土地及びその他の権利

区 分 名 称	現 況 施 設		付 替 施 設	
構 造 規 模 数 量				
用地に関する 権利の種別	所有権	m <sup>2</sup>	所有権	m <sup>2</sup>
	地上権	m <sup>2</sup>	地上権	m <sup>2</sup>
	占 用	m <sup>2</sup>	占 用	m <sup>2</sup>
その他必要な 事項				
- 当該工事の施行目的及び施行方法
  - 施行目的：
  - 施行方法：
- 当該工事の施行期間及び土地等の使用期間
  - 当該工事の施行期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
  - 土地等の使用期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 当該工事の施行により生じた施設等の帰属方法
  - 施 設：独立行政法人水資源機構に帰属する
  - 土 地：独立行政法人水資源機構に帰属する
- 当該工事の施行により不用となる水資源開発施設等の処分方法
  - 施 設：申請者によって撤去・処分する
  - 土 地：申請者によって処分する
- 当該工事の施行によって生じた施設のうち、水資源開発施設等とならない施設等の管理方法：
- 添付図書：
- その他必要な事項：

個人申請については、必要なし。

提出年月日を記載。

**(申請者について)**  
 申請者が法人である時は、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記載する。なお、記載された申請人に使用料の請求等を行う。  
 また、承認後、申請者が変更された時は、遅滞なく別紙「水資源開発施設等使用承認申請者名義人変更」にて、機関に通知しなくてはならない。なお、行政機関については必要としない。

**(当該工事の施行期間・土地等の使用期間)**  
 当該工事を行う期間を記載する。  
 なお、土地等の使用がある時には、工事期間と同日で記載する。  
 例：承認の日から平成20年3月31日まで

**(施設等の帰属方法)**  
 水資源開発施設等について、付替等を行い機能アップが図られたとしても、全て機構へ帰属する。  
 なお、土地等の権利についても同様に、管理上必要な土地は、権利が増えたとしても水資源開発施設に全て帰属される。

**(不要となる施設等の処分方法)**  
 現施設は、申請者によって撤去・処分をする。

**(水資源開発施設等とならない施設の管理方法)**